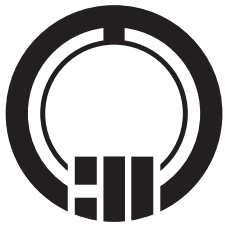


あなたと共にあゆむ



いまべつ

3月定例会

議会 だより



4月24日『道の駅いまべつ 半島プラザアスクル』リニューアルオープン!!

| | |
|----------------------|-----|
| ◇第419回 3月定例会 | 2～3 |
| ◇平成27年度当初予算 | 4 |
| ◇一般質問 3議員が登壇 | 5～7 |
| ◇自治功労者表彰 | 8 |
| ◇町制60周年を記念して | 9 |
| ◇県選出国會議員表敬訪問 | 10 |
| ◇議会の動き (1月～3月) | 10 |
| ◇編集後記 | 10 |

第419回 3月定例会

議案審議

【第419回 3月定例会】

第419回定例会が平成27年3月6日招集され、11日までの6日間の会期で開催されました。

提案された議案は、専決2件、条例18件、平成26年度補正予算7件、平成27年度当初予算8件、その他4件、追加議案1件あわせて40議案で、いずれも原案どおり承認・可決し、閉会しました。

専決報告

○専決16号 平成26年度今別町一般会計補正予算
福祉灯油購入助成事業
や米価に伴う農家補助金等の予算措置が早急に必要となり、歳出に総額600千円を追加し、予算総額を2,824,506千円としたもの。

○専決17号 平成26年度今別町一般会計補正予算
多機能型車両及び医療機器購入費等の予算措置が早急に必要となり、歳出に28,136千円を追加し、予算総額を2,

852,642千円としたもの。

条例関係

○今別町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について

第三次地方分権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、条例を制定するため。

○今別町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について

第三次地方分権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、条例を制定するため。

○今別町道の駅事業特別会計設置条例の制定について

地方自治法の規定に基づき、事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、今別町道の駅事業特別会計を設置する。

○今別町観光PRプラザ

設置条例を廃止する条例について

今別町観光PRプラザ設置条例を廃止するため。

○今別町道の駅いまべつ設置条例の制定について

地方自治法の規定に基づき、今別町の観光情報の発信と人的、物的交流の活性化を図るため、今別町道の駅いまべつの設置及び管理に関する必要な事項を定めるため。

○今別町教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例を廃止する条例について

教育公務員特例法の改正に伴い条例を廃止するため。

○今別町教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例の制定について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育長の勤務時間等に関する必要な事項を定めるため。

○今別町教育委員会教育長の給与の特例に関する条例を廃止する条例につ

いて
教育公務員特例法の改正に伴い条例を廃止するため。

○今別町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

第三次地方分権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するため。

○今別町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

第三次地方分権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するため。

○今別町介護保険条例の一部を改正する条例について

介護保険法の改正に伴い、介護保険料等の改正のため。

○今別町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

今別町職員の給与に関する条例等の一部を改めるため。

○今別町職員の旅費支給条例の一部を改正する条例について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、今別町職員の旅費支給条例の一部を改正するため。

○今別町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、今別町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正するため。

○今別町特別職の職員の給与条例の一部を改正する条例について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、今別町特別職の職員の給与条例の一部を改正するため。

予算関係

○平成26年度一般会計及び特別会計補正予算について可決されました。

補正予算の概要

(単位：千円)

| 会計名 | 補正額 | 補正後の額 | 補正の主なもの |
|----------------|---------|-----------|---|
| 一般会計 | △90,021 | 2,762,621 | 駅前広場施設整備工事 △40,000 公有財産購入費 △3,736等 予備費で調整 |
| 国保 (事業勘定) | △491 | 576,423 | 番号制度国保システム 改修委託料 △1,558等 予備費で調整 |
| 国保 (診療施設勘定) | △2,500 | 163,484 | 今別診療所業務支援負担金 △240等 予備費で調整 |
| 後期高齢者医療 | △1,126 | 58,840 | 後期高齢者医療特別会計保険 基盤安定負担金 △400等 予備費で調整 |
| 介護 (保険事業) | 5,129 | 495,500 | 施設介護サービス給付費 負担金 2,440等 予備費で調整 |
| 介護 (サービス事業) | 21 | 24,119 | 包括センター支援システム 改修委託料 17等 |
| 簡易水道事業 | 4,053 | 121,871 | 二股施設管理費配水管敷設工事 505等 予備費で調整 |

○今別町キャンパス場設置
条例の一部を改正する条
例について
誘客向上へ向けてキャン
パス場使用料を無料にす
るため。

○今別町道路路占用料等徴
収条例の一部を改正する
ため。

○今別町消防団条例の一
部を改正する条例につい
て
今別町消防団員の団員
年報酬及び出勤手当を改
めるため。

○今別町過疎地域自立促
進計画の変更について
過疎地域自立促進特別
対策措置法の規定に基づ
き、今別町過疎地域自立
促進計画を一部変更する
ため。

その他

○今別町西田地区コミュニ
ニティハウスの指定管理
者の指定について
指定管理者の指定につ
いて地方自治法の規定に
より、
対象施設 今別町西田地
区コミュニティハウス
指定管理者 今別町西田
町内会
会長 吹田 良樹
指定期間 平成27年4月
1日から平成32年3月
31日

○今別町へき地保健福祉
会館の指定管理者の指定
について
指定管理者の指定につ
いて地方自治法の規定に
より、
対象施設 今別町へき地
保健福祉会館
指定管理者 今別町二股
地区総代 嶋中 由弘
指定期間 平成27年4月
1日から平成32年3月
31日

○青森県市町村職員退職
手当組合を組織する地方
公共団体数の減少及び青
森県市町村職員退職手当
組合規約に変更について
地方自治法の規定によ
り、平成27年3月31日

○医療機器等購入事業売
買契約について
医療機器購入売買契約
を締結するため
1. 契約目的
医療機器等購入事業
2. 契約方法
指名競争入札
3. 契約金額
17,755,200円
4. 契約相手方
弘前市大字神田5丁目
8番地5
株式会社 白石医療器

○最低賃金の大幅引き上
げと中小零細企業支援の
拡充を求める請願書
(不採択)

○集団的自衛権行使容認
の閣議決定の撤回を求め
る意見書採択の請願
(不採択)

追加議案

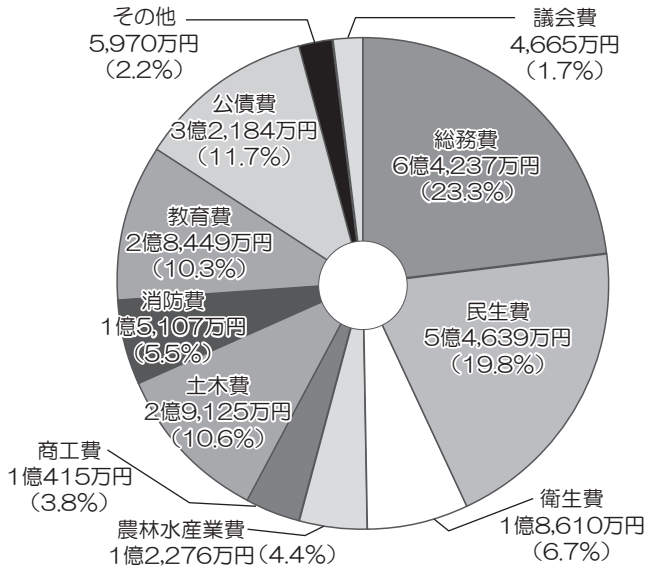
(不採択)

平成27年度 当初予算 47億3972万円

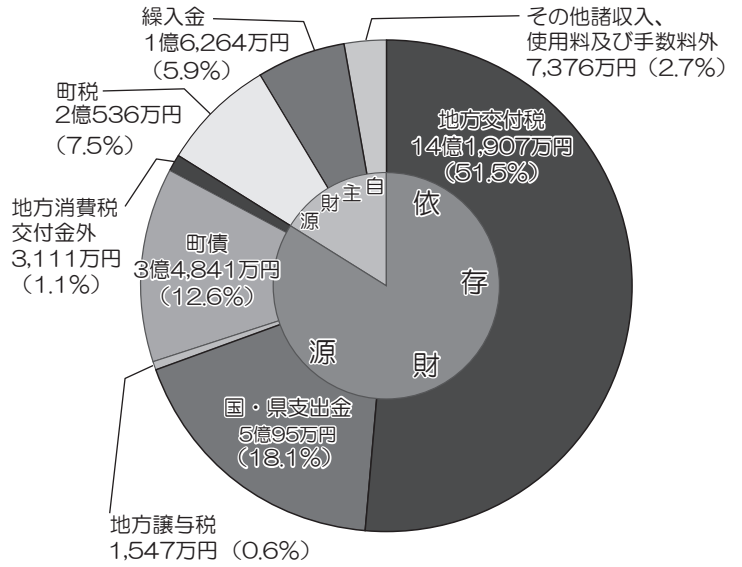
一般会計 特別会計

27億5676万6千円
19億8295万4千円

■一般会計歳出内訳 (目的別)



■一般会計歳入内訳



■特別会計

【単位：千円、%】

| 会計名 | 27年度予算額 | 26年度予算額 | 増減額 | 増減率 |
|----------|-----------|-----------|---------|-------|
| 国民保険(事) | 605,596 | 548,081 | 57,515 | 10.5 |
| 国民保険(診療) | 178,683 | 153,058 | 25,625 | 16.7 |
| 後期高齢者医療 | 54,498 | 58,477 | △3,979 | △6.8 |
| 介護事業 | 481,702 | 453,045 | 28,657 | 6.3 |
| 介護サービス | 17,911 | 17,760 | 151 | 0.9 |
| 簡易水道事業 | 591,283 | 101,420 | 489,863 | 483.0 |
| 道の駅 | 53,281 | 0 | 53,281 | 皆増 |
| 合計 | 1,982,954 | 1,331,841 | 793,742 | 48.9 |

用語解説

●一般会計と特別会計

一般会計とは、町民サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上している会計です。
特別会計は、特定の収入をもって特定の支出に充てるため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計をいいます。

●自主財源と依存財源

自主財源は、町が自主的に収入することができる財源（町税など）のことです。
依存財源は、国や県から交付される財源（国庫支出金など）のことです。自主財源が多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できるとされています。

町政を問う

一般質問

福士直治 議員



1. 一次産業の活性化について

「北海道新幹線奥津軽いまべつ駅」開業まで400日を切り、町民の皆さんの開業ムードも盛り上がっているように思う。基幹産業である一次産業に目を向けてみると担い手育成補助金等、多少の試みは見えるが、就労人口の増加や収入はそれほど増えていない。就労人口の多い水稲農家への対策が不十分だからではないか。

質問 ①農産物での特産品開発はどのようなものがあるか。製造・販売まで含めた6



(一球入魂かぼちゃで開発された特産品)

次産業化が出来た農産物はどういったものがあるか。

建設業課 農産物では、寒締めほうれん草、一球入魂かぼちゃ

のこだわり野菜があり、加工グループ等により特産物開発を行っています。これまで一球入魂かぼちゃを使った商品が産直施設等で販売されていま

すが、次の商品をと考え、加工実習会等開催し検討を重ねています。

質問 ②今別町における中間管理機構はどのような組織でどう活動しているのか。今後、今別町の農家に対してこういった役割をもつのか。

農地中間管理機構は、農地を貸し借りを行い規模拡大と担い手が作業しやすい農地環境づくりを進める農地管理事業を実施し、この業務の一部を町へ委託しており、農地の出し手と受け手を公募し、農地の集積を図りながら農地の有効活用を進めています。

建設業課 農地中間管理機構は、農地の貸し

借りをを行い規模拡大と担い手が作業しやすい農地環境づくりを進める農地管理事業を実施し、この業務の一部を町へ委託しており、農地の出し手と受け手を公募し、農地の集積を図りながら農地の有効活用を進めています。

3月定例会では、3人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について、町執行部の考えをいただきました。その主な内容を要約してお知らせします。



(料理研修会時の様子)

の浜名地区と山崎地区で35名の方と19.9haの貸付面積契約を済ませています。受け手は4名の方が出し手の全貸付面積を借り受けし、契約を済ませています。

今後の農家に対しての役割として経営転換する場合は人・農地プランに登録されている中心経営体に、ほ場整備事業の換地完了後に農地の出し手として、農地中間管理機構に申し込みを行い、農地の集積を図ることが望ましいと考えています。

質問 ③ほ場整備事業については、現在の計画の進捗状況、事業行程、また事業を進めるうえで問題点をどのような方法で解決していくか。

町長 県の担当者を招き、発起人、町担当者、農家の関係者と勉強会を3回ほど開催し、みなさんから意見が多く出され、事業を推進することで確認しました。要望調査も終わり、最初の事業計画の対象地を二股地区から実施します。

2月12日に説明会を行い、関係者のみなさんから聞き取り調査を行っています。3月中には、2回目の二股地区の説明会を予定しており、県の担当者も出席し、事業の実施要件をクリア出来るか、農地の集積率を達成できるか判断したいと考えています。

中島 邦彦 議員



1. 奥津軽いまべつ駅前工事及びアスクールについて

質問 ①アスクルの完成後は従来の1.5倍の広さになり、同時に屋内駐車場も開業する。町長は、4月24日に新装開店すると明らかにしているが、もっと早く開店できないものか。屋外駐車場も同時開業するのかアスクルの増改築工事の進捗状況はどうなっているのか

建設業課長 工事の進捗状況について、工期が3月10日までとなっており、完成検査はまだですが、現場は終了しています。別発注の厨房機器等の搬入も終え、

リニューアルオープンに向けて準備を進めています。

質問 ②新幹線工事も進捗率83%と報告されています。屋

内・屋外駐車場も完成し、残りはロータリー及び道路整備となっているが、駅前周辺及び道路整備はいつ頃着工で完成はいつか。

建設業課長 これまで屋内・屋外駐車場が完成し、駅前のロータリー部分の工事と一部融雪施設工事を残すだけとなっており、10月頃の完成を考えています。

2. 今別特産物について

質問 ①平成17年にわが町の畜産農家が肥育した黒毛和牛が

農林水産大臣賞を受賞し、注目されたこともあり、現在今別町内で畜産農家16戸のうち、繁殖牛雌110頭、その他65頭、肥育牛5頭は祭り用とし

てお願ひしている。頭数を多くして、アスクールや飲食店でも提供できないものか。

町長 今年度からいまべつ牛の通年販売と常時提供できる

体制が必要と考え連絡会議を設置し、準備しています。まず、4月24日リニューアルオープンする「道の駅アスクール」での提供を考えており、北海道新幹線開業までには、町内での通年販売を考え、精肉店をはじめ販売方法を検討しています。将来的には町外にも販売提供できる体制づくりのため、肥育農家への支援しながら、出荷体制強化に努めます。

質問 ②マグロといえば、全国的な知名度を誇る大間マグロで

すが、その何%か津軽海峡で釣り、大間漁港に水揚げされている。竜飛今別漁業協同組合にマグロ漁師がいます。今別町を訪れる観光客へいつでもマグロ、今別牛が食べら

れるとのぼりやPRが必要と思うが。

建設業課長 県では、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業に向けて、年間を通しての

供給・販売できる体制づくりのため、平成24年度に「津軽海峡本まぐろ販売促進協議会」を設置し取り組んできました。飲食店への供給のため、三厩漁協に超低温冷凍庫を

整備し、使いやすい真空パックのサクで販売し、少人数の観光客にも対応できる体制づくりに努めています。



(着々とオープンに向け、準備が進んでいるアスクール)

入江 獎議員



1. 政府補正予算での自治体向けの新交付金について

質 問 ①政府補正予算の新交付金、地域住民生活等緊急支援のための交付金の概要について説明してください。

企画課長

地域消費喚起・生活支援型は、県及び市町村が実施する、地域における消費喚起やこれに直接効果を生ずる生活支援策に対し、国が支援するものです。次に、地域創生先行型については、地方公共団体による地方版総合戦略の早期かつ有効な策定とこれに関する優良施策等の実施に対し、国が支援するものです。

質 問 ②政府予算の「新交付金」を住民生活と地域経済の支援にどのような活用を考えているか。今別町に交

付される金額とその用途について説明を求めます。

企画課長

「新交付金」の地域消費喚起・生活支援型については、約900万円、地域創生先行型は約3,000万円見込まれています。

「地域消費喚起・生活支援型」については、消費喚起プレミアム商品券発行事業等町民はじめ町外の観光客に活用していただく事業申請を検討しています。

また、地域創生先行型については、町長が掲げている健康長寿のまちづくり事業等の各種事業申請を検討しています。

2. 新幹線開業に向けた現状について

質 問

①新幹線開業に向けた各種工事の進捗状況はどうなっているのか(アスクリ、駅前駐車場、トンネル入口の駐車場や公園他)

産業建設課長

青函トンネル入口広場公園整備工事は、盛土整地も終わり芝の植栽と舗装工事施工中であり、3月25日の工期内の完成に向けて急ピッチで工事を進めています。



(開業に向け整備が進んでいるトンネル広場)

質 問

②観光地、宿泊、交通、道路(国道、県道)の整備の現状はどうなっているか。

企画課長

観光地については、高野崎や鑄釜崎があり、危険箇所や老朽化した炊事施設改修、景観上の障害となつている樹木の伐採など順次進めており、観光地の除草や清掃作業を行い快適な環境づくりを努めています。

線室長

交通については、町の循環バスは、昨年9月、役員職員によるプロジェクトチームを設置し、バスダイヤと運行コースの見直しを行っています。また、昨年4月から町の循環バスをJR三厩駅前まで乗り入れし、竜飛崎への交通手段を確保し、現

在、1日2往復ですが、全8便接続に向け、外ヶ浜町と協議を行うこととしています。

産業建設課長

道路の整備の現状は、国道280号の奥平部ノ砂ヶ森間の道路整備については、用地買収も終わり、工事が始まりますが現道に亀裂が発見され、この工事が優先されるためまだ時間がかかるものと思われま

幹室長

県道については、「奥津軽いまべつ駅」の交差点改良は3月末で完了するが、引き続き交差点から駅前までの進入道路も6月頃までには完成する見込みとなっています。

質 問

③町外からの集客の確保についての手立てがあるか。

企画課長 郷土芸能「荒馬」等で町を県内外へPRし、訪れたいくなる町の魅力やおもてなしにより集客に努めることが必要と考えています。

3. 27年度に向けた一次産業の施策について

質 問

①新幹線開業にあたり、今別町の基幹産業として、農

林、畜産、漁業の振興が特に逼迫した課題だが、27年度の取り組み重点施策の説明を求めます。

産業建設課長

畜産振興では、繁殖牛の飼育農家への特別導入事業の町単独分を1頭増やし5頭とする計画です。漁業振興では、引き続きナマコ、アワビの種苗事業等の支援を考えています。

民福社長

環境整備事業や砂ヶ森漁港の船揚場の補修工事を実施する予定であり、また27年度から新たに奥月海岸の高潮対策事業が5年計画で始まります。

質 問

①福祉灯油の取り組みと現状と到達点の説明を求めます。

民福社長 福祉灯油助成は、1月8日から申請受付を開始し、2月18日現在で287件の申請、その内、267件の認定を行っています。予定対象者数は362件で、期日までに申請されない方を民生委員や電話等で個別に勧奨していくこととしています。

質 問

②介護保険料の値上げに伴う低所得者世帯の減免制度をどのように考えているか説明を求めます。

民福社長

現在の保険料は5段階、改正後は9段階に分かれ、それぞれ所得の状況に応じ保険料が定められています。低所得者に対する減額も所得に応じ基準額に対し、第1段階では50%、第2、第3段階では25%、第4段階では10%と、それぞれ減額されています。

5. 先の安倍晋三首相の施政方針演説について

質 問

①首相は、日本の同盟国が先制攻撃を受けた場合、集団的自衛権を発動し武力行使することも排除しない考えを示すなど、その危険性が一層鮮明になっている。集団的自衛権行使容認について町長の見解を求めます。

町長

国の安全保障問題を含め、集団的自衛権等については国会内で議論がなされています。そうした中で、今別町長としての発言は控えさせていただきます。

【 全国町村議会議長会 】

○自治功勞15年以上



小 鹿 勉 議員
平成12年 初当選し、
現在に至る



明 田 平 苗 議員
平成12年 初当選し、
現在に至る

2月16日、ホテルクラウンパレス青森において、「自治功勞者表彰式」が開催され、永年勤続議員として青森県町村議会議長会及び全国町村議会議長会より当町議員5人が表彰され、3月定例会開会終了後、島中議長より各議員へ伝達されました。



【 青森県町村議会議長会 】

○自治功勞35年以上

○自治功勞11年以上



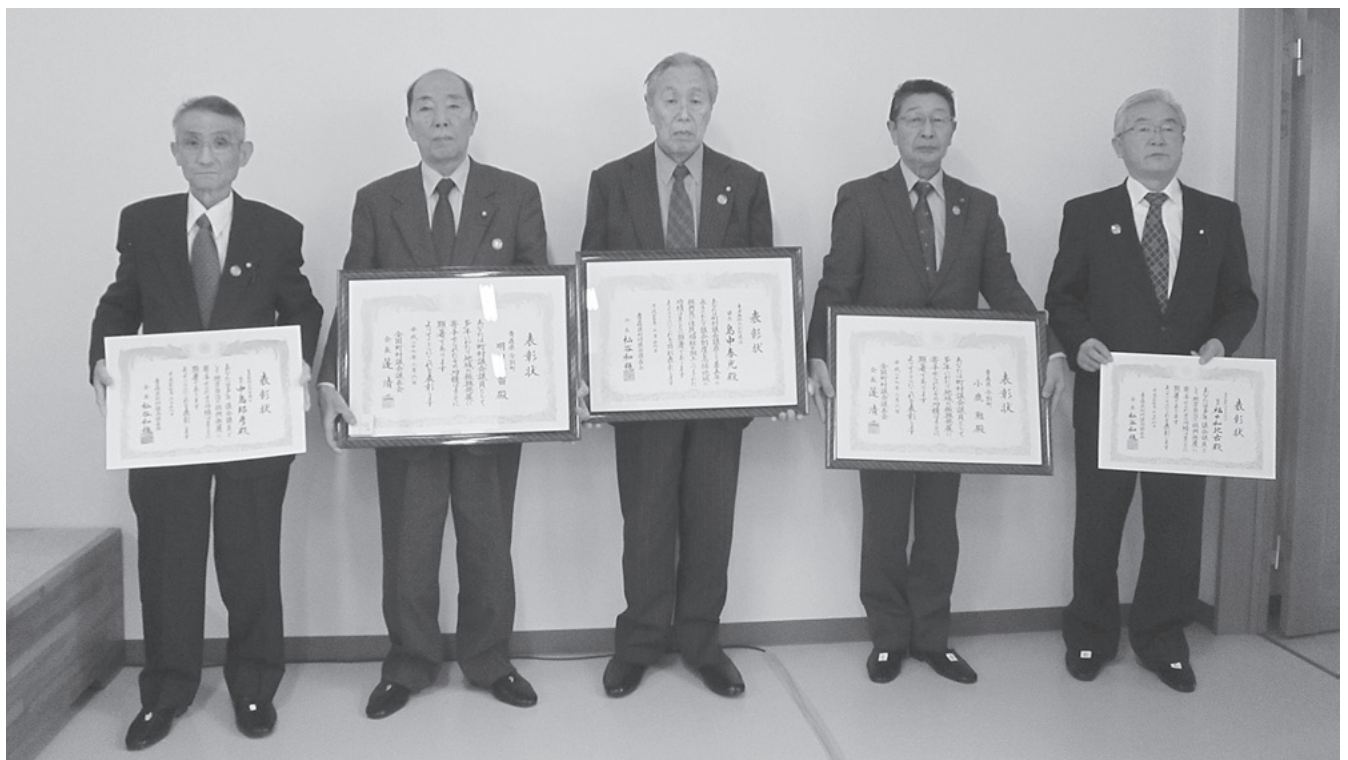
島 中 春 光 議員
昭和51年 初当選～平成20年10月23日
平成24年 3月～ 現在に至る



中 島 邦 彦 議員
平成16年 初当選し、
現在に至る



福 士 和 比 古 議員
平成16年 初当選し、
現在に至る



特集 町制60周年を記念して

昭和30年3月に町制が施行され60周年を迎え、当時の議員数は、29名で、人口の減少とともに議員数も減り、現在は7名です。今年度一年を通して、歴代議長を紹介しながら、当時の今別町の出来事と照らし合わせ、60年の歴史を辿ってみたいと思います。

初代議長 大柳 甚之助
(S31. 4. 1～S35. 3. 30)



2代議長 田中 清蔵
(S35. 4. 1～S37. 9. 25)



3代議長 村元 八太郎
(S37. 9. 26～S41. 4. 18)



4代議長 小鹿 金蔵
(S41. 4. 19～S43. 3. 30)



町の歴史

昭和30年 3月31日

今別村と一本木村が合併

昭和31年 4月1日

婁月中学校と奥平部中学校が統合して今別町立婁月中学校に改称

昭和32年 4月30日

初代町長に中井芳二郎氏が当選

昭和33年 3月11日

初の町議会議員選挙が行われ、大柳甚之助氏が初代議長となる

昭和34年 4月1日

今別中学校と第一一本木中学校が統合し、今別中学校が発足

昭和35年 4月1日

今別小学校が発立となる

昭和36年 4月1日

大泊小学校と婁月小学校が統合して大泊小学校が発足

昭和37年 4月1日

今別小学校と中井小学校が統合して今別町立今別小学校が発立

昭和38年 5月6日

町長選挙で中嶋久吉氏が2代町長に当選

昭和39年 4月30日

本覚寺の青銅塔婆が県重宝文化財に指定される

昭和40年 12月23日

今別小学校校舎が現在地に新築移転

昭和41年 12月20日

今別中学校校舎が山崎107番地に新築移転

昭和42年 3月22日

町議会議員選挙が行われ、2代議長に田中清蔵氏となる

昭和43年 4月1日

奥平部小学校と砂ヶ森小学校が統合し開智小学校が発足

昭和44年 5月24日

チリ地震による津波が押し寄せる

昭和45年 8月1日

今別町連合婦人会が結成される

昭和46年 4月1日

県立今別高校が全日制となる

昭和47年 9月26日

3代議長 村元八太郎氏となる

昭和48年 2月

今別町荒馬保存会が結成

昭和49年 4月30日

丸山元三郎氏3代町長に当選

昭和50年 3月3日

町議会議員選挙が行われる。

昭和51年 8月31日

今別町立中央公民館落成

昭和52年 12月25日

町章制定

昭和53年 1月9日

高野崎灯台に初点灯

昭和54年 4月19日

4代議長 小鹿 金蔵氏となる

昭和55年 4月30日

丸山元三郎氏4代町長無投票当選

昭和56年 4月1日

昭和57年 4月1日

昭和58年 4月1日

昭和59年 4月1日

昭和60年 4月1日

県選 出国会議員表敬訪問

去る2月17日、県選出国会議員表敬訪問しました。ちょうど私たちが訪問した際、衆議院本会議が始まる直前でしたが、県選出国会議員と懇談することができました。

今回の国会議員の表敬訪問につきましては、新幹線開業に向けて、県選出国会議員に、今別で取



(入江 奨)

議会の動き

27年1月1日～3月31日

1月

- 9日 東郡議長会 事務局長会議 (青森市)
- 16日 平成26年度今別町褒賞授与式及び平成27年今別町新年会
- 19日 東郡議長会 役員会議 (青森市)
- 20日 例月出納検査
- 21日 議会広報委員会
- 22日 平成26年度今別町文化賞・スポーツ賞授与式
- 23日 議会広報委員会
- 23日 第29回今別町ふれあい福祉スポーツ大会 全員協議会

2月

- 1日 今別町消防団出初式
- 2日 東郡議長会 事務局長会議 (青森市)
- 16日 県議長会 自治功労者表彰式 (青森市)
- 17日～18日 県選出国会議員表敬訪問 (東京都)
- 19日 全員協議会
- 20日 例月出納検査

3月

- 3日 議会運営委員会
- 5日 いきいき健康まつり・健康宣言大会 (開発センター)
- 6日～11日 第419回3月定例会 開会
- 14日 青森公立大学学位授与式 (青森公立大学)
- 19日 議会広報委員会
- 20日 例月出納検査



議会を傍聴しませんか

町の動きを知るよい機会です。
多くの方が町政に関心を持ち、
議会を傍聴することが議会活性化の一つです。
みなさんの傍聴をお待ちしております。
(詳しくは 議会事務局まで)
TEL 0174-35-2001

人事異動のお知らせ

平成27年3月31日付
定年退職
議会事務局長 宮本正道

平成27年4月1日付
議会事務局長 藤巻秀幸
(教育課より)

編集後記

春夏秋冬

長い厳しい冬が過ぎ、待ちにまった春が来た。
可愛いふきのとうが、あつちこつちに顔を出している。

冬が厳しければ厳しいほど、春は愛おしい。
「今年もまた咲いてくれず、声を掛ける。
やがて桜も咲いて、桜花爛漫の春が来る。
幸せな人生を掴み取るためには、厳しい冬を乗り越えることが必要なんだ。
自身に叱咤激励しながら、また頑張ろう。
来年は待ちに待った新幹線がくる。
乗り遅れないように、今からチケットを予約しておこうかな。

議会広報委員長

福士 和比古

議会広報委員会

- 委員長…福士和比古
- 副委員長…入江 奨
- 委員…福士 直治